

2014 年度第 2 回 長崎大学経済学部ファカルティセミナー

2014 年度第 2 回長崎大学経済学部ファカルティセミナーを以下の要領で行います。教職員、大学院生、学生の参加をお待ちしています。

日時：2014 年 5 月 27 日（火） 14:30～16:00

場所：東南アジア研究所 1 階 ファカルティセミナー室

報告者：式見雅代（長崎大学経済学部）

報告タイトル：資本構成の調整の非対称性

要旨：

本研究では、資本構成の目標値への調整に、資金の過不足状況が影響を与えるかについて検証した。1976 年以降の日本の上場企業のデータを用いた分析から、目標値からの乖離が拡大するほど、資本構成の調整が起こりやすいという結果を得た。調整は、資金余剰時と不足時で非対称性を示すことも判明した。過剰債務企業では、設備投資のための資金が大きく不足しているほど、目標値からの乖離が拡大しても負債発行確率が高まる一方、過少債務企業で資金余剰がある場合は、負債の償還確率が上昇するという結果を得た。これらの結果は、取引費用やファイナンシャルフレキシビリティが、企業の資本構成の調整に影響を与えることを示唆する。

ファカルティセミナーでの報告を希望される方は、研究委員会ファカルティセミナー担当者（大倉）までご連絡下さい（メール：okura@nagasaki-u.ac.jp 内線：328）。また外部者による報告も受け付けています。